

平成 27 年 6 月 5 日
国土交通省中部地方整備局
豊橋河川事務所

お知らせ

6 月 18 日（木）矢作古川分派施設工事現場を地元の西尾市商工会議所会員が視察されます

日 時：6 月 18 日（木）15:00～16:00

視察者：西尾市商工会議所会員で地域振興に関心のある地元企業社長様など約 20 名が工事現場を視察されます。

参考資料：

- ・**資料-1** 「固定堰部」工事が最盛期となっています。また、**写真-1** のとおりオリフィス部（将来の河道）は既に概成していますので直接して視察していただきます。
- ・**資料-2** 平成 27 年出水期に入りましたが、本工事は矢作川での戦後最大出水となった東海豪雨相当の出水に対しても工事現場及び下流古川が安全となるように**写真-2** のとおり仮締切堤防を鋼矢板で嵩上げして治水安全度を確保して施工しています。

取 材：視察時間内で適宜可能です。ただし、現場内安全のためヘルメットを貸与しますので前日までにヘルメット必要人数をお知らせください。また、現場内では工事関係者から指示があった場合は、従ってください。

その他：駐車場、工事概要等は豊橋河川事務所ホームページをご確認ください。

<http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/jigyou/yahagigawa/ijikanri/kengaku/annai0501.pdf>

解禁日：なし

同時配布：

豊田市市政記者クラブ	豊田市市政記者東クラブ
岡崎市政記者会	岡崎新聞記者会
西尾市政記者クラブ	

問い合わせ先：

FAX 0532-48-8129 電話 0532-48-8103

担当者（工務課）：山本、中戸

矢作古川分派施設の施工の変遷

H23.1時点（分派施設着工前）



H26.7時点（分派施設本体内基礎地盤整正）



H26.9時点（分派施設本体内地盤改良）



囲みの部分が回転して地盤内に進入し、固化材料と地盤の土を攪拌して 強固な支持地盤を形成します。



H27.1時点（鉄筋組立）



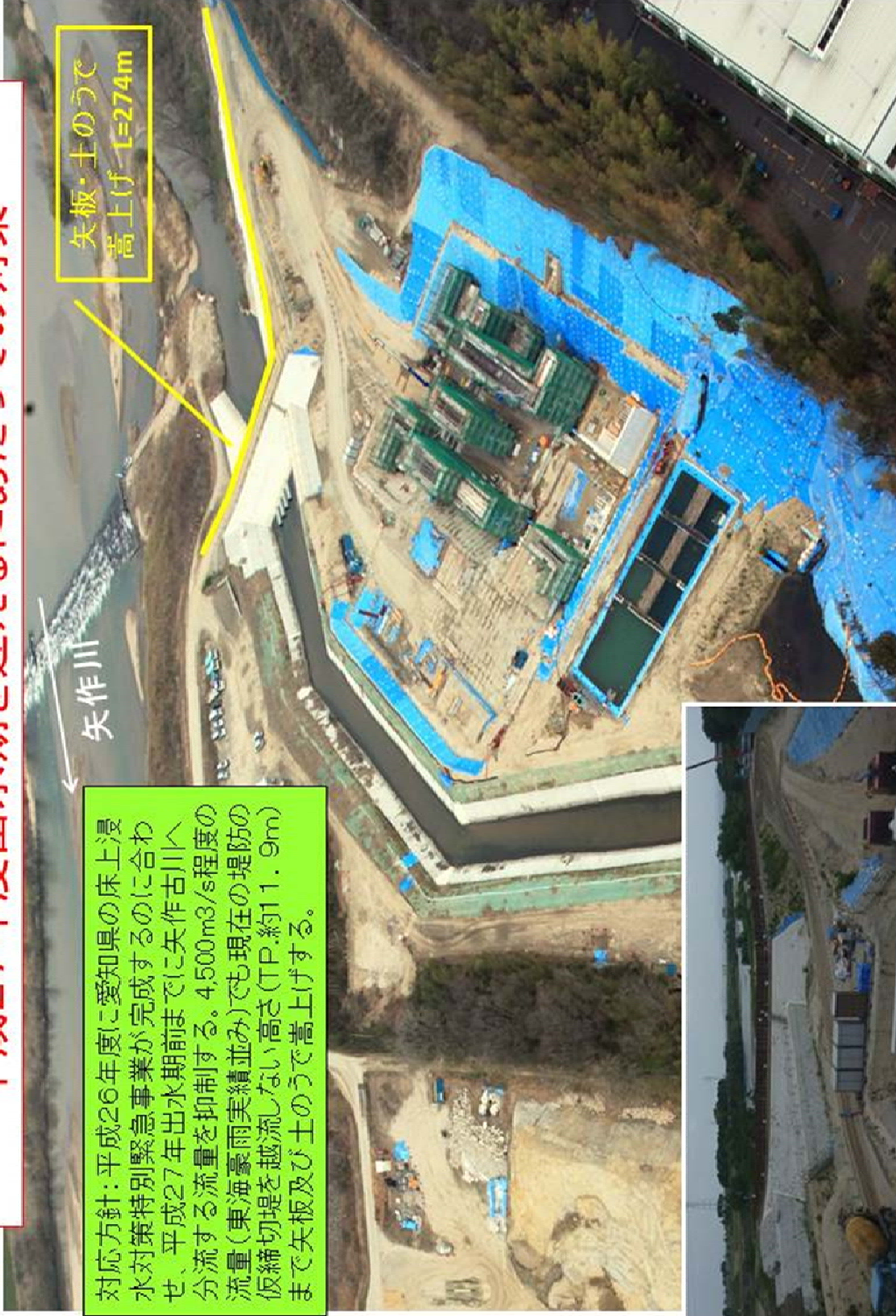
H27.3時点（オフィス部構築中）



平成27年度出水期を迎えるにあたっての対策

対応方針：平成26年度に愛知県の床上浸水対策特別緊急事業が完成するのに合わせ、平成27年出水期までに矢作古川へ分流する流量を抑制する。4,500m³/s程度の流量(東海豪雨実績並み)でも現在の堤防の仮締切堤を越流しない高さ(TP.約11.9m)まで矢板及び土のうで嵩上げする。

矢板・土のうで嵩上げ L=274m



H27.3.18撮影

H27.5.11撮影

【2015年5月28日の状況】

写真-1



右半分が概成しつつあるオリフィス部（下流から上流をみる）。左半分はコンクリート打設中の固定堰部

写真-2



仮締切の矢板嵩上げ状況（左側が矢作川、平時は手前の管から古川への分派をしています）